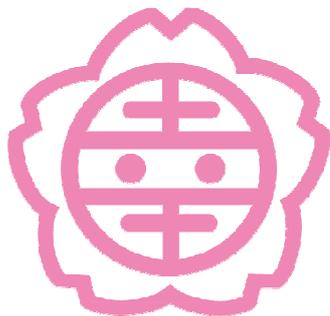


令和7年度 予算のポイント



幸手市
Satte City

本書について

- 本書では、令和7年度当初予算のポイントとして、予算額に関する内容と、主な施策に関する内容を掲載しています。
- 主な施策については、新規事業や重点施策を中心に載せております。

《主な施策の掲載例》

総合振興計画の政策

総合振興計画の施策

5 にぎわいと活力あふれるまち

地域農業の推進

新 有機農業への転換や有機農業を継続的に取り組む生産者等を支援します！

農林水産業費 345万円

地域農業の持続的な発展を図るため、環境負荷の少ない有機農業を推進します。

また、社員食堂等で幸手産有機米を使用する市内事業所に対し、その購入経費の一部を補助します。

担当課 農業振興課

このまちが好き 幸手市

HAPPY HAND SDGs

幸手市地産地消SDGs取組宣言登録証

(法人等名)

有効期間 年 月 日から 年 月 日まで

幸手市長

予算の費目(款)

- 予算額及びそのグラフについて、内訳を載せている項目については、端数処理の都合上、合計の値と内訳の足し上げた値が一致しない場合があります。

令和7年度 一般会計予算額



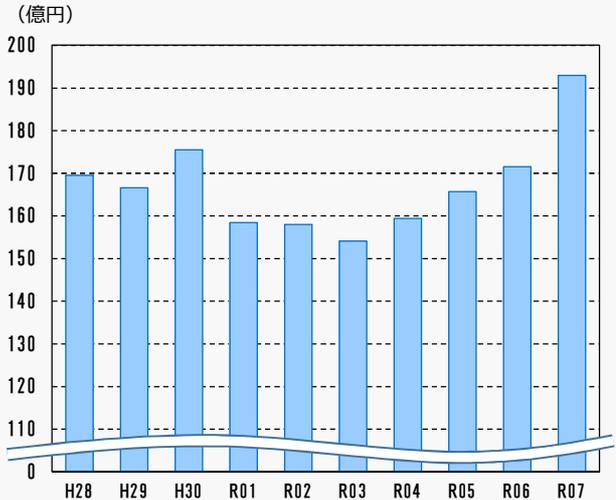
- 歳入歳出予算総額

192億9,000万円

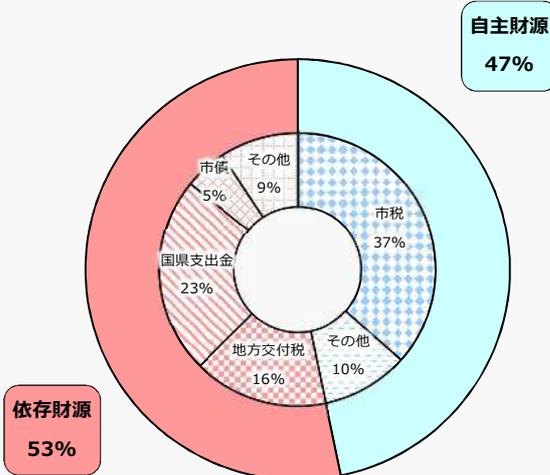
- 対前年度比 21億3,500万円増
(+12.4%)

- 過去最大の予算規模

一般会計当初予算額の推移



一般会計当初予算 歳入内訳



自主財源 約90億2千万円 (+12.4%)

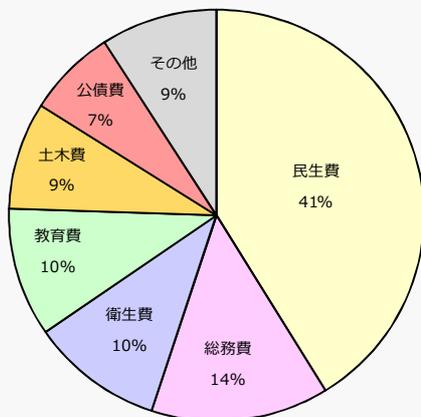
- 市税 約70億5千万円 (+8.6%)
- その他自主財源 約19億7千万円 (+28.7%)

依存財源 約102億7千万円 (+12.5%)

- 地方交付税 30億5千万円 (△0.5%)
- 国県支出金 約44億8千万円 (+19.6%)
- 市債 約9億6千万円 (+50.4%)
- その他依存財源 約17億8千万円 (+5.6%)

※括弧内は令和6年度当初予算からの増減率

一般会計予算 歳出内訳（目的別）



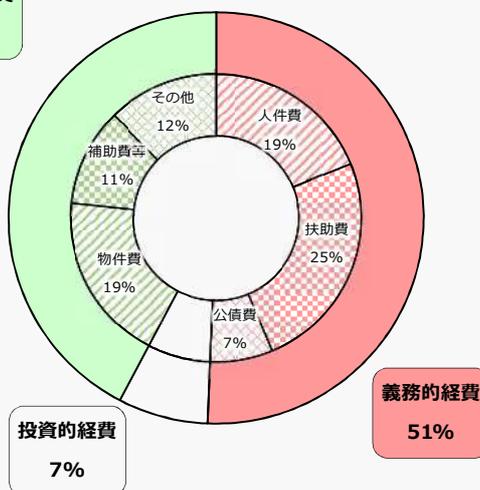
民生費	約79億5千万円	(+9.6%)
総務費	約26億7千万円	(+24.2%)
衛生費	約20億円	(+21.0%)
教育費	約19億5千万円	(+17.2%)
土木費	約16億3千万円	(△2.0%)
公債費	約13億5千万円	(△1.9%)
その他	約17億4千万円	(+24.4%)

※括弧内は令和6年度当初予算からの増減率

一般会計予算 歳出内訳（性質別）



その他経費
42%



義務的経費	約97億7千万円	(+9.1%)
・ 人件費	約36億4千万円	(+9.1%)
・ 扶助費	約47億9千万円	(+12.5%)
・ 公債費	約13億5千万円	(△1.9%)

投資的経費 約13億5千万円(+166.3%)

その他経費	約81億6千万円	(+6.2%)
・ 物件費	約36億7千万円	(+13.0%)
・ 補助費等	約21億1千万円	(△1.2%)
・ その他	約23億8千万円	(+3.5%)

※括弧内は令和6年度当初予算からの増減率

令和7年度 特別会計・企業会計予算



・国民健康保険特別会計	54億5,845万9千円
・後期高齢者医療特別会計	9億9,204万7千円
・介護保険特別会計	46億3,907万4千円
・幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	3億4,841万3千円
・水道事業会計	(※)16億3,975万5千円
・公共下水道事業会計	(※)15億8,442万2千円
・農業集落排水事業会計	(※)6,048万7千円

※ 企業会計（水道事業会計・公共下水道事業会計・農業集落排水事業会計）は、支出予算合計額（収益的支出＋資本的支出）を記載。

次のページから
令和7年度の
主な事業を説明します！



令和7年度 主な事業



第6次幸手市総合振興計画後期基本計画の政策大綱

1. 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち
2. 市民が学び、市民が活躍できるまち
3. いつまでも健康で安心して暮らせるまち
4. 安全・安心で環境にやさしいまち
5. にぎわいと活力あふれるまち
6. だれもが快適に暮らせるまち
7. 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち

1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち



子ども支援の充実①

新 こどもの居場所づくりを支援します！

民生費 305万1千円

地域のつながりの希薄化や子育ての担い手が少なくなる中で、こどもが安心・安全に過ごすことのできる『こどもの居場所』の必要性が高まっています。こどもの健やかな成長をサポートできるよう、安心・安全なこどもの居場所づくりを支援します。



担当課 こども支援課

1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち



子ども支援の充実②

ハッピー・スマイ（米）ル推進事業

民生費 5,302万1千円

子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、本市の農業振興に寄与することを目的として、就学前の子どもがいる世帯に、未就学児1人に対して最大玄米60kg分を配付します。



担当課 こども支援課

1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち



子育て環境の整備

保育サービスを提供します

民生費 7億2,899万円

公立保育所3か所、私立保育園4か所で保育サービスを提供します。

令和7年度は市内に初めて認定こども園が設置されます。また、防犯対策のため公立保育所に防犯カメラを設置します。

担当課 こども支援課

放課後児童クラブを運営します

民生費 1億3,854万5千円

小学校児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブ12か所の運営を行います。

令和7年度から指定管理者制度を導入し、サービスの充実に努めます。

担当課 こども支援課

1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち



学校教育環境の整備

再編に向けて学校施設を整備します！

教育費 **5億9,883万1千円**
(令和6年度からの繰越を含む)

令和9年4月の学校再編に向けて、学校施設の整備を行います。

令和7年度は、上高野小学校・東中学校の体育館の改修と空調設備を設置する工事を行います。また、上高野小学校校舎の設備更新工事を行うほか、東中学校の校舎を増築・改修するための実施設計を行います。



担当課 教育総務課

2 市民が学び、市民が活躍できるまち



社会教育の充実

さくらマラソン大会を実施します

教育費 **460万円**

生涯スポーツの推進をめざすとともに、「さくらのまち幸手市」のイメージアップを図るため、幸手市さくらマラソン大会の運営費を補助します。



担当課 社会教育課

3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち



高齢者支援の推進①

新 ねんりんピック開催の準備を行います

民生費

150万円

令和8年11月に開催される「第38回全国健康福祉祭埼玉大会（ねんりんピック彩の国さいたま2026）」において、幸手市は囲碁の会場となります。令和7年度、市は実行委員会を立ち上げ、大会運営の準備やリハーサル大会を実施します。



担当課 介護福祉課

3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち



高齢者支援の推進②

高齢者向けデジタルスポーツ を実施します

民生費

49万4千円

デジタルスポーツをとおして、外出の機会の増加や交流の創出、認知症やフレイルの予防を図ります。



担当課 介護福祉課

市内を走る移動販売車を 支援します！

民生費

24万円

日々の生活の中で買い物が困難な方々に対し、移動販売車で買い物ができるように、移動販売車の燃料費の補助を行います。



担当課 介護福祉課

4 安全・安心で環境にやさしいまち



防災体制の推進①

新 幸手市庁舎整備基本計画を策定します 庁舎建設基金への積立を行います

総務費 1,576万2千円

諸支出金 1億円

市民の安全・安心の確保と、より利便性の高い庁舎の整備に向け、令和8年度までの2か年をかけて「幸手市庁舎整備基本計画」を策定します。

令和7年度は、庁舎の導入機能や規模の検討などを行います。



担当課 政策課

4 安全・安心で環境にやさしいまち



防災体制の推進②

新 九都県市合同防災訓練を実施します

大規模災害時における九都県市、県内市町村、防災関係機関の相互の連携と支援を受ける体制の強化を図るとともに、住民一人ひとりの防災知識や減災への備えの向上を目指し、県営権現堂公園（2号公園）を会場とした九都県市合同防災訓練を埼玉県と共同で実施します。

消防費 2,009万円



担当課 くらし防災課

4 安全・安心で環境にやさしいまち



廃棄物処理体制の整備

新 可燃ごみ処理施設のあり方等を検討します **衛生費** 1,248万5千円

幸手市のごみ処理の現状確認及び課題整理をし、将来のごみ処理の方向性や最新の技術動向を踏まえた上での施設整備のあり方について検討します。

既存施設の解体撤去やその後の利用方法についても併せて検討します。



担当課 環境課

5 にぎわいと活力あふれるまち



地域農業の推進

新 有機農業への転換や有機農業を継続的に取り組む生産者等を支援します！

農林水産業費 345万円

地域農業の持続的な発展を図るため、環境負荷の低減に効果の高い有機農業への転換及び有機農業を継続的に取り組む生産者を支援します。

また、社員食堂等で幸手産有機米を使用する市内事業所に対し、その購入経費の一部を補助します。

担当課 農業振興課



6 だれもが快適に暮らせるまち



計画的な土地利用

新 道の駅総合複合施設の整備に向けた準備を行います

土木費 450万円

惣新田幸手線バイパス周辺エリアの市場性などの基礎的な調査をもとに、道の駅を核とし、周辺農業資産との連携等を視野に入れた総合複合施設の整備を行うため、構想の策定を行います。



担当課 都市計画課

6 だれもが快適に暮らせるまち



雨水対策の推進

浸水被害の軽減を図ります

土木費 2億1,556万9千円

浸水被害の軽減のために、老朽化した香日向排水ポンプ場の更新・改良設計、順礼ポンプ場のポンプ設備交換工事を行います。



担当課 道路河川課

6 だれもが快適に暮らせるまち



公共交通の利便性の確保

新 次期地域公共交通の検討を行います

総務費 563万4千円

市内循環バスの現在の運行が令和8年12月に終了することに伴い、令和9年1月以降に市が運行する公共交通について検討します。



担当課 暮らし防災課

7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち



情報発信・情報共有の充実

新 シティプロモーション映画を製作します！

総務費 3,000万円

令和8年10月1日に市制施行40周年を迎えるにあたり、シティプロモーション映画を製作します。

なお、実施に当たっては、埼玉県ふるさと創造資金（2,000万円）と企業版ふるさと納税（1,000万円）を財源として活用する予定です。



担当課 秘書課

7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち

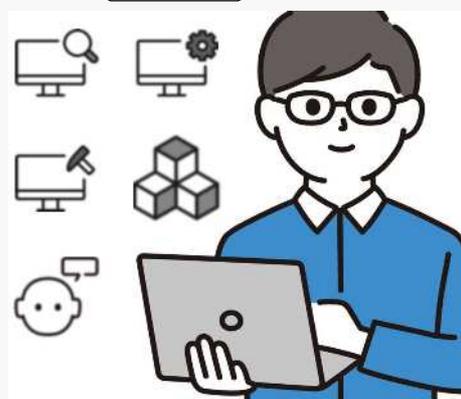


効率的な行政運営①

新 ノーコードツールやAIツール等を導入し、庁内DXを推進します！

総務費 767万7千円

プログラミング知識がなくても視覚的な操作でアプリやシステムを開発できるローコード・ノーコードツールや、AIを利用して、データ分析やテキスト生成などの幅広いタスクを自動化するAIツール等を導入し、庁内DXを推進していきます。



担当課 政策課

7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち



効率的な行政運営②

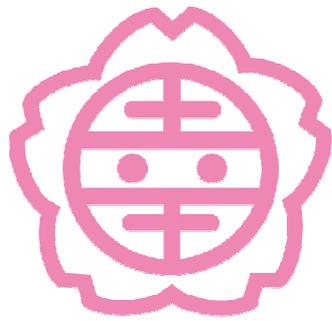
新 キオスク端末を導入し、窓口サービスの向上を図ります

総務費 842万円

マイナンバーカードを利用して各種証明書が取得できる行政キオスク端末を市役所1階ロビーに設置します。申請書類の記入は不要で、窓口が混雑していても、自身で簡単に証明書を取得できるようになります。



担当課 政策課



幸手市

Satte City